

青森南警察署の交通指導取締り重点路線・重点地区（令和3年7月～12月）

	重点路線(地区)	指定理由(事故分析結果のほか、取締り要望、交通実態等も勘案の上、指定すること)
1	国道7号	当署管内で過去3年間の下半期における人身事故発生件数が最も多い路線であり、危険認知速度も他の路線に比べて高いため。
2	県道 浪岡藤崎線	路線別でも発生割合が高く、浪岡中心部から旧常磐に至る道路で、国道・主要地方道を接続する路線であることから交通量が多い上、付近小学校の通学路にもなっているため。
3	主要地方道 大鰐浪岡線	旧来からの住宅地を通る幹線道路であるが、歩道が整備されていない部分があるにもかかわらず、実勢速度が高いため。 また、付近には小中高の学校があり、通学路にも指定されている部分があるため。
4	市街地	当署管内で人・車の双方の交通量が最も多いエリアであり、重点路線以外での事故発生場所のほとんどが市街地に集中しているため。

※ 重点路線・重点地区以外の場所であっても、取締りを実施することがあります。

青森南警察署の指導取締り方針（令和3年7月～12月）

	重点路線(地区)	重点的に取締りを実施する違反種別と月回数							
		速度	信号	一停	歩行者妨害	飲酒			
1	国道7号		○			○			
2	県道 浪岡藤崎線	○	○	○	○				
3	主要地方道 大鰐浪岡線	○	○		○				
4	市街地	○	○	○	○	○			

※ 重点的に取締りを実施するとして違反以外であっても、取締りを実施することがあります。